

情 報 公 開 文 書

研究の名称	免疫チェックポイント阻害剤投与症例の治療中止時からの生存期間を解析する多施設共同観察研究
整理番号	R2021078
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学附属病院
研究責任者	富山大学附属病院臨床研究管理センター 特命准教授 猪又峰彦
研究の概要	<p>【研究対象者】 富山大学附属病院並びに富山県立中央病院で肺癌と診断された方を対象として、カルテ記録の集計と統計解析を行うことで研究を行います。以下の基準により症例選択を行います。</p> <p>① 肺癌症例（細胞診または組織診により診断されたドライバー遺伝子変異陰性または不明の非小細胞肺癌症例）</p> <p>② 2017年から2020年の間に初回治療として免疫チェックポイント阻害剤を含む治療が開始された症例</p> <p>③ 2021年以前に有害事象（副作用など）により免疫チェックポイント阻害剤による初回治療が終了となった症例</p> <p>【研究の目的・意義】 本研究では免疫チェックポイント阻害剤の投与を受け有害事象により治療中止となった方の臨床経過を解析することで適切な診療を目指すことを目的とします。</p> <p>【研究の方法】 患者さんのカルテ情報を研究に用います。個人情報が入り込まないように、氏名やカルテ番号などは消去し解析に用います。</p> <p>【研究期間】 研究機関の管理者の許可日から2023年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会や医学雑誌での発表を予定します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	本研究では、年齢、性別、全身状態、腫瘍に関連した検査結果（遺伝子変異、タンパク発現）、治療歴、治療開始日と終了日、増悪日、最終受診日、画像所見、その他診療記録を研究に用います。富山大学附属病院第一内科並びに富山県立中央病院呼吸器内科の診療情報を使用します。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	診療情報は富山大学附属病院で管理されます。 （責任者：富山大学附属病院臨床研究管理センター特命准教授 猪又峰彦）
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学附属病院臨床研究管理センター特命准教授 猪又峰彦
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合のお申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7287 担当者 富山大学附属病院臨床研究管理センター特命准教授 猪又峰彦</p> <p>電話 076-424-1531 担当者 富山県立中央病院 呼吸器内科 医長 津田岳志</p>